



JDSF

新型コロナウイルス感染症対策

イベント開催ガイドラインと安全支援について



公益社団法人日本ダンススポーツ連盟

Ver.1.2
2020.3.22

イベントを実施する際の安全対策の徹底〈イベント開催の考え方〉

- 不特定多数に飲食を提供しないこと
- 役員・選手控室などに於いて大声で会話しながらの食事は控える
- 不特定多数との濃厚接触を前提とするイベントの自粛（ジェネラルダンス・ミキシング等を自粛する）
- 競技会の場合は原則、無観客とすることを推奨
- 研修会等の会議(総会含む)の場合は、ネット会議の併用や分散着席等、一カ所への集合人数を削減し、参加者間のスペースを確保する
- 施設側の協力を得て、出来る限りの安全対策を講じる・・・施設提供の備品利用 ↓
- その時点の環境、都道府県庁などの指示に従って必要な変更を行うこと
(このガイドラインは状況に応じて見直されます)

JDSF本部からの安全支援は、3月下旬より実施見込みです。

お問い合わせはメールでお受け致します。

担当：総務部 加藤 akemi.katou@jdsf.or.jp



安全対策項目〈設計段階〉

〈1〉施設の協力が得られること（アルコール等、施設から提供される対策品の確認）

〈2〉事前の会場消毒（使用するテーブル、椅子、共用トイレなど）の計画

空間、椅子消毒用の噴霧器はJDSFより貸与可

多くの人の手指に触れるテーブルやドアノブ、手すり等の拭き取りには、（希釈した※）塩素系漂白剤等を主催者が用意。

※ 0.02%～0.05%（ハイターの場合、500mlボトルの水にキャップ半分～1杯）

〈3〉十分な換気の確保を確認（外気による換気量増、できる限り窓開け）

建築基準法に於ける必要換気量を十分満足できること（例:45m³/h・人 以上）

〈4〉不特定多数との濃厚接触を避けられるよう設計すること

（入場導線、待機場所、控室、更衣室など十分な空間の確保）

〈5〉イベントの進行を過密にしないタイムテーブル

〈6〉入退場など、原則として一方通行の流れを作ること

〈7〉至近距離での対面接触を減らすこと

〈8〉主催者役員側は必ずマスクを着用すること JDSFにて入手努力中

〈9〉参加者への事前教育（啓蒙）と協力依頼 「感染しない」「感染させない」意識付け

マスクや消毒液の持参をお願いすること／他人との距離を取る意識で行動すること

（競技会控室等でも）マスク着用の協力をお願いすること ※フロアー内も本人が希望すればマスク着用を許可すること

安全対策項目〈受付〉

〈1〉次亜塩素酸噴霧器による入場者の衣類を含めた消毒

噴霧器貸与可

〈2〉消毒剤（アルコール等）による手指の消毒 ※本部にて入手努力中

類似品貸与可

〈3〉発熱者（37.5℃以上）を入場させない ※役員など全員対象

①サーモグラフィカメラによる入場規制

サーモグラフィカメラ設置推奨

※別紙参照

②非接触型赤外線放射温度計によるスクリーニング

非接触型温度計貸与可

③アルコール消毒された接触型体温計での確認

アルコール綿のみ貸与可

※接触型体温計は主催者にてご準備ください。

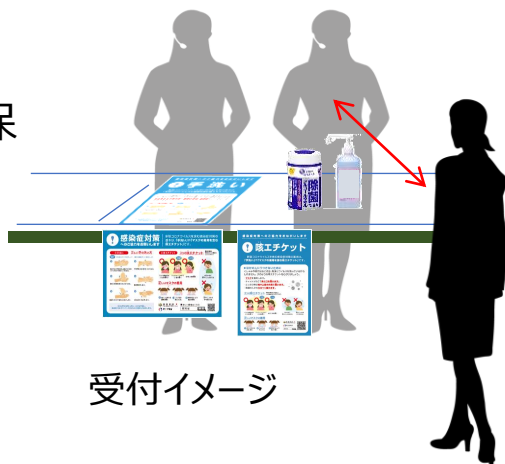
〈4〉受付導線の整理と前後1mの距離確保

〈5〉参加者にマスク着用の依頼（マスク配布もしくは事前準備を依頼）

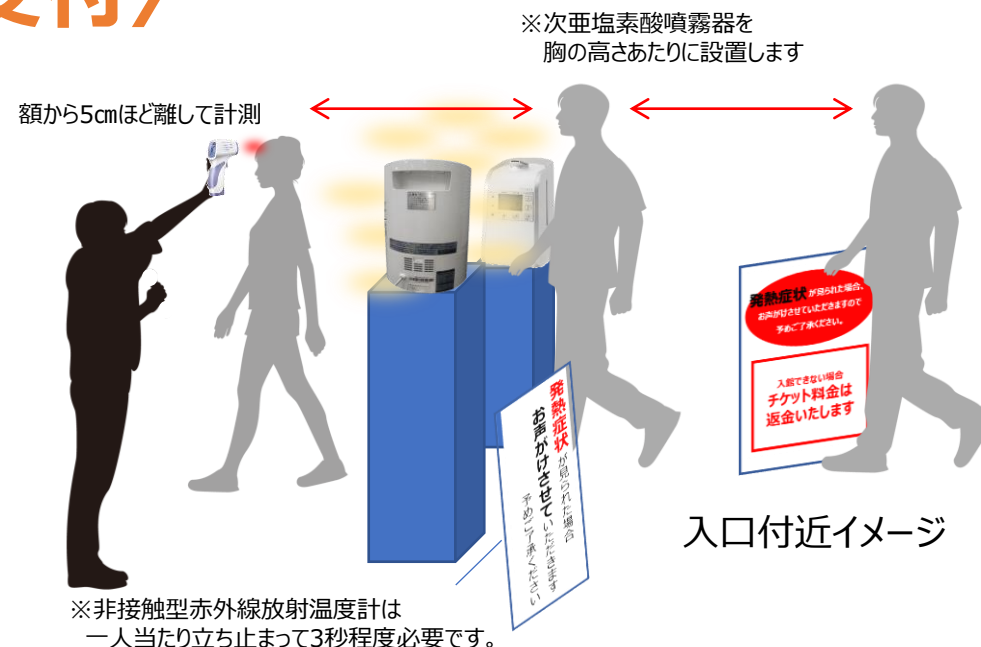
〈6〉咳エチケット注意文書の確認（咳用ティッシュとゴミ袋配布を推奨）

注意文書例:参照

〈7〉受付係と入場者との距離確保
(90cm以上)



受付イメージ



入口付近イメージ

万が一、発熱者を発見した場合・・・

ぜひ、次の対策例を参考に検温してください!

■第1段階

サーモカメラで
体温チェック
※推奨

37.5℃の発熱が
見られた場合
一度列から外し、
数分後再度カメラ測定

■第2段階

非接触型温度計
で測定 ※貸与

- 室内で測定ください
- 額に毛、発汗、帽子などがあると測定精度に影響する場合があります。走った直後などは避け、少し時間を空けてから測定ください

■第3段階

接触型体温計
で再測定
※主催者にて準備

- 消毒用アルコール綿は貸与します
- 本人にアルコール綿で消毒してもらい検温

入場判断

高性能サーモグラフィカメラ設置について【人数が多めのイベントでは使用を推奨】

☆サーモグラフィカメラを設置すると、入場者全員の足を止めずに2～4列一度に入場できます！

(例) 東京オープン用にレンタル 開催中止の為、事務局で使用体験しました。



【レンタルカメラ】 FLIR SC620

専門家不要、カメラのモニターのみでOK。
三脚に取り付け、電源を入れてすぐ使えます。

【セッティング】

主催者準備・・・3脚

※外部モニターも接続可能
(カメラ側外部映像出力はピンジャック)



《入口から4m離れた位置にカメラを設置。お湯の入ったペットボトルを持ち入室》

ペットボトルが赤く表示され、画面左上には計測温度が。アラーム音も鳴った。

【レンタル費】

1日間レンタルで ¥35,000- (税別)

※但し、当日着、当日発送に乘せられる場合 (開始時間をゆっくりできる場合)
(前泊すると2日間レンタルとなります)

【注意】開催中止などでキャンセルしても全額請求となります。

サーモグラフィカメラ (レンタル)

サーモグラフィ株式会社

<https://hitd.jp/index.html>

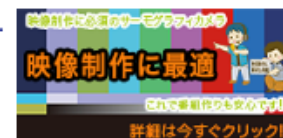
サーモグラフィーのレンタルは、日本で唯一赤外線サーモグラフィカメラ専門会社のサーモグラフィ株式会社におまかせください。

日本全国すぐに対応いたします。プロが選ぶ機種選定と機種設定ではじめてでも安心です。

0120-829-777



Menu



サーモグラフィカメラのレンタル

サーモグラフィ(サーモグラフィー)の測定方法(撮影方法)に応じた、

- ・最適な機種を選定して欲しい。
- ・測定(撮影)方法に関する相談やアドバイスが欲しい。
- ・届いたらすぐ使えるように最適なメニュー設定をして出荷して欲しい。

サーモグラフィ(サーモグラフィー)カメラを使用する際の不安は・・・

- ・出来るだけ正確な測定をしたいが、専門的な知識や経験が無い。
- ・結果が解りやすく信頼のある映像を収録したい。
- ・測定結果や撮影内容について、後から測定方法や設定内容が間違っていたと言われぬように、測定(撮影)方法については専門家のアドバイスが欲しい。

サーモグラフィ(サーモグラフィー)の専門会社にお任せください。

実績豊富なプロのアドバイス、専門家が選ぶ正確な機種選定。
お客様に最適なサーモグラフィ(サーモグラフィー)レンタル・測定(撮影)をご提案します。
また、ただ機材をお届けするのではなく、お客様の用途・要望に合わせてサーモグラフィ(サーモグラフィー)カメラを一つ一つ設定してお届けいたしますので、初めてご使用いただく方も安心してご利用いただけます。

レンタルを希望される場合は、

主催団体より直接レンタル会社へお問合せください。

安全対策項目〈場内〉

〈1〉各所に集団感染を防ぐ貼り紙（咳エチケット・マスク着用・密集しないこと）

設置推奨

〈2〉手指消毒液を複数個所に設置（選手控室、役員等の弁当室等）

類似品貸与可

※本部にて入手努力中

〈3〉トイレの対応

手洗い、うがい、咳エチケット等の貼り紙

薬用ソープ（薬用ソープがあればアルコールは無くても良い）

薬用ソープ実費配布可

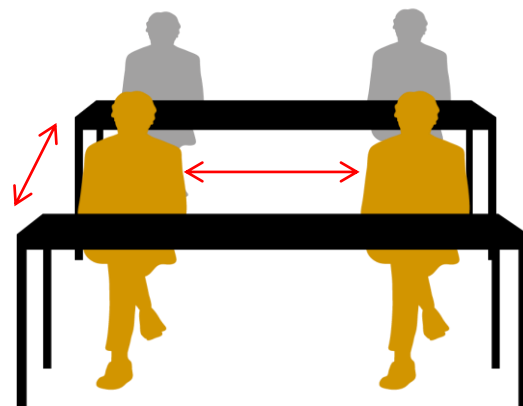
うがい液と紙コップ（推奨）

うがい液・紙コップ実費配布可

〈4〉競技会控室での各人の専有面積を広く取ること（カップル間1m以上）

〈5〉講義等の着席数:各人90cm以上離れて着席（前後も同様）

180cmのテーブルに2名まで（固定カップルは1人とみなす）



講義着席イメージ



強化選手認定説明会2020.3.15/DTCにて
会場への参加選手は12名程とし、その他保護者を含む
約130人の選手たちはYouTubeでWeb参加した。

啓発チラシをご活用ください。URLはこちら↓

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html



※配布や媒体掲載など、使用可能です。
掲載の場合は、『出典:首相官邸HPより』を記載してください。



トイレ内イメージ

JDSF本部にて確保している安全対策基本セットを貸与いたします。**3セット準備**
4月以降は競技会の重複が予想されますので、先着順とさせていただきます。（一部消耗品は実費精算）



■ 安全対策基本セット

アイテム	個数	貸与/実費	主催者負担
電動噴霧器	1台	無償貸与	0
超音波噴霧器	2台	無償貸与	0
次亜塩素酸水（アルコール消毒液代用品）★	5L	実費	2,700
次亜塩素酸水用ポンプボトル（800ml）	4個	無償貸与	0
非接触型赤外線温度計	1個	無償貸与	0
アルコール除菌シート（80枚入）	1個	実費	621
アルコール綿 ☆	10枚	無償貸与	0
使い捨て手袋（100枚入） ☆	1箱	無償貸与	0

★マークの5Lボトルは本部へ返却となります。※本部にて次亜塩素酸水を入れ、次の会場へ発送します。
☆マークの消耗品はおよその残数を申告していただけます。本部より5Lの次亜塩素酸水等と合わせて不足分を次の会場へ発送します。

- ①電動噴霧器（1台）……………除菌効果のある次亜塩素酸水を電動噴霧。
開催前の会場や選手控室などの空間除菌に。
- ②超音波噴霧器（2台）……………入口付近に設置し、次亜塩素酸水ミスト内を通過。
衣服に付着したウイルスや菌を取り除きます。
※人の出入りが減少したら、1台を会場や選手控室に移動する可。
- ③次亜塩素酸水（5L）……………濃度200ppmの原液を4倍に希釈して使用。
（50PPM換算で20L） 噴霧器やスプレー、台拭きなど用途様々。
- ④次亜塩素酸水用ポンプボトル（800ml×4本）…希釈した次亜塩素酸水で手指を消毒。
受付時や選手控室等で使用。
- ⑤非接触型赤外線温度計（1台）……額5センチ以内まで近づけ、約0.5秒で体温測定可能。
測定精度±0.3℃
- ⑥アルコール除菌シート 1個・……………テーブルや受付まわりの除菌に。
- ⑦アルコール綿 10枚……………接触型体温計の消毒に。
- ⑧使い捨て手袋 100枚……………会場内の消毒、清掃時や接触型体温計取り扱い時等に。

※次亜塩素酸水とは・・・食品添加物規格の次亜塩素酸ナトリウムとpH調整剤を主体とした除菌消臭水
です。強力な除菌力と消臭力を持ちながら、人体にほとんど影響を与えない安全性を持っています。
※会場の規模によって使用量が異なりますので、次亜塩素酸水原液は5L配送いたします。

- 電動噴霧器および超音波噴霧器は電源コードが必要となりますので
延長コードをご用意ください。
- 非接触型赤外線温度計は電池式となります。※出荷時セット済